

事業番号	06 06 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	資源循環システム構築事業費	部局	環境部	課・室	資源循環推進課		
		実施期間	S46 ～	E-mail	junkan@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献						

1 現状と課題

・循環型社会の形成を推進するため、1人1日当たりの一般廃棄物排出量の更なる削減に取り組むことが必要。
 ・下水道の整備により長期的に見ると産業廃棄物排出量は増加傾向にある。

2 事業目的

4 Rを意識した取組を一層進めるため、プラスチックごみや食品ロスの削減について継続的な啓発等を実施するとともに、事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図る。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

①「信州プラスチックスマート運動」の推進


- ・「3つの意識した行動」を、テレビCM、インターネット広告等で呼びかけ
- ・「信州プラスチックスマート運動協力事業者」登録制度
- ・下流域と連携した河川一斉清掃活動「クリーン信州forザ・ブルー」

②食品ロス削減の推進


- 「食べ残しを減らそう県民運動～eプロジェクト～」の推進
- ・「残さず食べよう！30・10運動」の推進・・・テレビCM、新聞広告等による啓発
- ・「信州発もったいないキャンペーン」の推進・・・賛同事業者と連携した推進
- 未利用食品の提供（フードドライブ）の推進
- ・新聞広告による啓発

③事業者の廃棄物処理に係る意識高揚

- ・産業廃棄物3R実践講習会の開催



「信州プラスチックスマート運動」
啓発ポスター



「信州発もったいないキャンペーン」
POP

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	1人1日当たり一般廃棄物排出量	g	816 (R1)	807 (R2)	↗	800 (R3)	↗	798	未達成	長野県廃棄物処理計画（第5期）の目標値（R7年度：790g）を達成するための値を算出	
②	産業廃棄物排出量	千t	4,449 (R1)	4,490 (R2)	↘	4,583 (R3)	↘	4,482	未達成	産業廃棄物の排出量は増加傾向にあるため、H30の水準を維持することを目標とした。	
③											
④											
⑤											

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
					うち一般財源		
R4年度	0	13,488	687	14,175	1,204	12,552	3.4
R3年度	0	12,474	145	12,619	2,200	10,164	3.4
R2年度	0	14,198	2,323	16,521	2,773	10,632	4.1

事業番号	06 06 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	資源循環システム構築事業費		部局	環境部	課・室	資源循環推進課

6 主な取組実績と成果

①「信州プラスチックスマート運動」の推進

・広報啓発

シネアド配信：県内3劇場で総動員数36,436人、インターネット広告：623クリック、テレビCM：24本、朝刊全県版カラー広告：2回実施

・信州プラスチックスマート運動協力事業者登録制度

登録事業者数：109事業者638店舗



「残さず食べよう！30・10運動」
街頭啓発

②食品ロス削減の推進

「残さず食べよう！30・10運動」

・広報啓発

テレビCM：96本、ラジオCM：38本、街頭啓発の実施

「信州発もったいないキャンペーン」

・広報啓発

ラジオCM：38本、店頭啓発の実施（3店舗）

・参加事業所数：27事業者258店舗



「信州発もったいないキャンペーン」
店頭啓発

③事業者の廃棄物処理に係る意識高揚

・産業廃棄物3R実践講習会の開催（1回 web形式）

・信州リサイクル製品認定審査の実施

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	1人1日当たり一般廃棄物排出量	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
1人1日当たりの一般廃棄物排出量は800g（R3年度）となり、ごみ排出量は減少しているが、目標値には到達しなかった。							
指標②	産業廃棄物排出量	R3年度推移	↘	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
下水道の整備により長期的に見ると産業廃棄物排出量は増加傾向にあり、目標値には到達しなかった。							
指標③		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標④		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・循環型社会の形成を推進するため、4R（リデュース、リユース、リサイクル、リプレイス）を意識した取組を進めることが必要である。
- ・県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量790gを達成するために、2R（リデュース、リユース）を意識し、県民と一体となりごみを減らすライフスタイルへと変えていくことが必要である。
- ・県内の産業廃棄物排出量は約450万tで推移しており、排出事業者等の3R及び適正処理に向けた取組が必要である。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

長野県廃棄物処理計画に基づき、信州プラスチックスマート運動や食品ロス削減の取組などにより、4Rの推進に取り組む。

事業番号 06 06 01 細事業一覧（令和4年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	資源循環システム構築事業費	部局	環境部	課・室	資源循環推進課
-----	---------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	資源循環システム構築事業費	10,632 千円	10,164 千円	12,552 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	チャレンジ800"ごみ減量推進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ○信州プラスチックスマート運動の推進 ・広報啓発 メディア、ポスター等による啓発 ○食品ロス削減の推進 ・広報啓発 メディア、ポスターによる啓発、街頭啓発の実施 ・信州プラスチックスマート運動協力事業者登録制度 登録事業者数：109事業者638店舗 ・信州発もったいないキャンペーン 参加事業所数：27事業者258店舗
2	産業廃棄物3Rサポート事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図るため、産業廃棄物3R実践講習会を開催 産業廃棄物3R実践講習会の開催（1回）